



塗膜防水による金属屋根の長寿命化 熊本市総合体育館

近年防水業界で注目されているのが、折半・瓦棒をはじめとする金属屋根の改修工法です。金属屋根が一般的に広まりを見せたのは明治時代と言われており、以降の需要の増加とともに性能の向上、改善がおこなわれ軽量化・耐久性にすぐれた屋根材とされています。

しかしながら地震・強風・豪雨・積雪等の外的要因による変形や損傷によって漏水に至るケースも少なくありません。

従来の金属屋根の改修工法では、例えば葺替え工法の場合は、費用、工期、改修中の雨仕舞い問題が生じカバー工法の場合は費用に加え、重量の増加が避けられず、また塗装改修のみでは漏れを止めることが実質的に困難でした。

ハイドラ工法は防錆プライマー、特殊アクリルゴム系塗膜防水材料および遮熱トップコートを組み合わせることで従来の改修工法の抱える課題解決に大きく貢献する金属屋根の防水改修工法に特化したハイブリッド工法です。二〇一三年の上市以降、官庁・民間ともに数多くの実績を積み重ねています。

今回御採用いただいた熊本市総合体育館は、熊本市民の多様なスポーツ活動に使用する施設に加え、茶室や料理室、会議室やステージ付きのホールを備えた青年会館を併設した大型施設で、一九八八年に竣工から既に三十年以上経過しました。

今後も市民のスポーツ文化活動拠点として、長期の供用が期待されている施設の長寿命化にハイドラ工法が貢献しています。

事業主：熊本市

事業名称：総合体育館・青年会館外壁その他改修工事

所在地：熊本市中央区出水二丁目七番一号

工事会社：誠産業（株）

2019 全国支部活動状況

北海道支部



北海道支部長
菅井 潔

北海道の北東部に位置する北見市は、オホーツク海に面した自然豊かな街。ホタテの漁獲量やタマメギの生産量日本一、ハッカの生産量は世界一を誇り、特産品「ハッカ油」は暑い季節に欠かせないと全国にファンを持つほど。近年では、“カーリング女子”の活躍により注目的になり、「もぐもぐタイム」で選手が食べていた地元銘菓・赤いサイロは今もなお人気で、北海道土産として買い求める観光客が後を絶ちません。その北見市で、現在2020年秋の完成に向け、新しい庁舎の建設が進められております。今回、パラテックスは、地下外壁等にご採用頂きました。このような実績を積み上げ、これからも環境問題や社会問題の解決に貢献していきます。

北見市 新庁舎



2019 主な実績		
●白川第2浄水場（6拡側）屋根防水ほか改修	屋上仮防水	4,400㎡
●北見市新庁舎建設	地下外壁・水槽	1,250㎡
●若竹住宅3号棟建替	ベランダ・消火水槽	1,000㎡
●亀田地区統合施設新築	地下外壁	950㎡
●小樽市営住宅外壁等改修	ベランダ	720㎡
●当麻浄水場建築主体	地下外壁	590㎡
●旭川市道営住宅新築	ベランダ・消火水槽	570㎡
●伏白稲荷温泉新築	浴室	540㎡
●高栄E団地市営住宅新築	ベランダ・消火水槽	420㎡
●羊蹄団地7号棟長寿命化型改善	屋上仮防水	390㎡

東北支部



東北支部長
大橋 広明

今回ご紹介する物件の福島県立ふたば未来学園は、福島県広野町に新築されました。広野町は福島県沿岸部である浜通り地方の中部、双葉郡の最も南に位置し、東には太平洋を臨み、西には阿武隈山系が見渡せます。この自然豊かな広野町の海の見える高台に今回県立ふたば未来学園が開校致しました。県立ふたば未来学園は東日本大震災の被災後に中高一貫校として設立し、新校舎完成までの間、既設の校舎を間借りし、勉学、部活動に励んでおりました。学園の近隣には幼稚園や小学校、保健所、警察署、野球場等が建ち並び、新たなコミュニティを形成しております。今回、学校ということもあり、人体に影響がなく、環境にやさしい水系材料パラテックス防水が地下外壁、渡り廊下等に採用され、工期の短縮にも起用しました。今後もパラテックス防水の低環境負荷や安全性、施工性等の利点を活かし、新たな1歩に貢献出来ればと思います。

未来の学び舎にパラテックス



2019 主な実績		
●ふたば未来学園	地下外壁、ビット	1,811㎡
●エコー電気	金属屋根	4,500㎡
●日通商事青森営業所	金属屋根	1,850㎡
●六ヶ所軽油タンク、A2建屋他	ビット、水槽	2,863㎡
●陸前高田交流センター	排水槽	1,188㎡
●福島市斎場	ビット	2,067㎡
●宮城水産高校	ベランダ、ビット	2,595㎡
●東和薬品	各種水槽	1,390㎡
●日赤病院	各種水槽	1,795㎡
●青森市小柳小学校	ビット	2,652㎡

関東甲信越支部



関東甲信越支部長
鈴木 崇浩

世界的なビジネス拠点である大手町における大規模複合開発の大手町一丁目計画。内堀通り沿いに大規模緑地広場を整備予定であり、3Fの多目的ホールからは皇居を望むことができます。また、日比谷通りに面した棟には上層階に国内最高級クラスのラグジュアリーホテルが入居予定です。同計画は他にも、災害時に備えた帰宅困難者の一時滞在施設、電力供給の自律性機能、制震オイルダンパー等を有し、最高水準のBCP機能を提供することになります。この世界に発信するプロジェクトに歴史と実績を兼ね備えたパラテックスが採用になり貢献出来る喜びを感じるとともに今後も世界最大級都市「東京」の発展の為、高い水準の性能を追及していきたいと考えております。

ビジネス拠点大手町に飄々と



2019 主な実績		
●新国立競技場	各種ビット類他	23,500㎡
●東京医科大学新東京病院	ビット	6,5003.5㎡
●武蔵小金井駅南口第2地区再開発	床	00㎡
●大井町駅一環状線(仮称)29新築及び改修その他	ビット・トイレ床他	2,3002.2㎡
●富士通FP増築	二重床	00㎡
●神田練馬町地区第一種市街地再開発事業施設建築物新築	各種ビット類	2,0702.0㎡
●(仮称)第10中学校建設(建築)	各種ビット類	30,1700㎡
●ビバホーム豊島5丁目店	ルーフバルコニー	1,570㎡
●板倉町役場庁舎建設事業建築	ビット、庇、床	1,200㎡
●NTT南房総新築	消火水槽、雑排水槽	㎡

中部北陸支部



中部北陸支部長
山本 康敬

愛知県心身障害者コロニーは、全国に先駆けて心身障害児者の福祉総合施設として建設され、約50年もの間、その中核的な役割を果たしてきましたが、平成31年3月に、本館棟の建設工事が完了し、新たに愛知県医療療育総合センターとして、出発しました。愛知県医療療育総合センターは、障害のある人たちが、基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい生活を営むことができるよう、障害の特性に応じた高度で専門的な医療・療育、福祉サービスを提供するとともに、あらゆる人たちと連携し、障害のある人たちが地域で安心して生活できるよう、総合的に支援する拠点センターとしての役割を果たしています。今回、この施設においてもパラテックスが活躍しています。

愛知県医療療育総合センター



2019 主な実績		
●(仮称)ららぽーと沼津新築	汚水槽、厨房排水槽	8,000㎡
●愛知県医療療育総合センター(仮称)本館棟建築	免震ビット、OAフロア、バルコニー	4,800㎡
●麻やまみ 富士山嶺工場 排水処理槽建設	排水槽	3,000㎡
●日東電工南亀山事業所第4工場建設	有機酸槽、無機酸槽、原水槽	2,500㎡
●金沢市次期廃棄物埋立場浸出水調整槽築造	継手部	2,300㎡
●トヨタ 下山P1中工区 施設建設その1	浄化槽、消火水槽	2,200㎡
●大垣市新庁舎建設(建築主体)	排水槽	2,000㎡
●新小牧市民病院建設 病院棟・サービス棟	消火水槽、湧水槽	1,800㎡
●東京国立近代美術館工芸館移転整備	地下外壁	1,800㎡
●愛知県大規模展示場整備事業	汚水雑排水槽	1,600㎡

関西支部



関西支部長
大久保 誠治

6.9haの広大な六甲アイランド公園の一角に周囲の景観に溶け込むように建てられた神戸市立小磯記念美術館は平成4年11月に開館しました。神戸に生まれ、神戸を製作の拠点とした昭和期を代表する洋画家小磯良平の油彩・素描・版画などの作品約3,200点が所蔵されています。この美術館の大部分は公園の植栽の下にあり、公園を散策する人々の足元には貴重な作品があり、また、中庭には長年使用されたアトリエが移築・復元されています。今回の屋上防水改修工事では植栽を全て取り除き、既存防水層も全面撤去されましたが、工事期間中の所蔵品への漏れは許されません。このような状況で仮防水としての性能はもちろん、下地との接着性や新設防水層との相性が認められ採用されたのが仮防水材OZです。工事も順調に進み2019年5月に美術館は無事再開されました。人々の生活だけでなく、多くの貴重な美術品を守る事にも貢献できたことを誇りに思います。

美術品を守る仮防水材



2019 主な実績		
●泉北浄水池更新及びポンプ棟	浄水池、地下外壁	14,000㎡
●(株)武蔵野京都工場増・改築	排水処理槽、EVビット	3,000㎡
●小磯記念美術館屋上防水及び外壁改修	屋上仮防水	2,700㎡
●福島5・7丁目プロジェクト	地下ビット	1,700㎡
●阪神深江駅	プラットホーム、ESビット	1,300㎡
●オアシスタウンキセラ川西	地下ビット	1,200㎡
●兵庫県立教育研修所本館外耐震補強その他	床	1,200㎡
●鈴蘭台東第三住宅3～6号棟外壁他改修	バルコニー、廊下	1,000㎡
●松井山手駅前商業施設	2階廊下、ビット	800㎡
●オムロン(株)野洲事業所新1号館	機械室	500㎡

中四国支部



中四国支部長
岸 岩男

愛媛県は、四国の北西部に位置し、東は香川・徳島の両県、南は高知県に隣接しています。愛媛という県名は「古事記」のイザナギとイザナミによる国生み神話を由来とする「愛比売(えひめ)」が転化した、全国で唯一の神名をつけた県であります。県内は大きく3つの地域に分かれ県東部を「東予」、県中央部を「中予」、県南部を「南予」とい、豊かな自然、四国八十八箇所のお遍路さんに代表される風土や文化、更には、ものづくりの技術力や「愛媛県には、愛がある」をキャッチフレーズとする「愛」あるブランド産品など、全国に誇りうるものが多くあります。今回、防水防食工法「B-6D」「B-4A」を愛媛県内の日本食研(株)ホールディングスシェンブルン宮殿(新)、(株)ピージョイ新工場名浴びに本社(新)、伊予図書館・文化ホール(新)にご採用頂きました。今後も「愛」あるブランド、地域産業、文化にとパラテックスが大きく貢献できればと思います。

愛媛県には、愛がある



2019 主な実績		
●日本食研ホールディングス関シェンブルン宮殿(新)	各種水槽・耐食水槽	2,500㎡
●図書館・文化ホール等新築	各種水槽・耐食水槽	1,300㎡
●島根県営住宅(仮称)松江大輪団地建設(建築)	各種水槽他	1,000㎡
●鳴門合同庁舎鳴・撫養 会議棟外壁改修	外壁タイル面	800㎡
●下山交流センター屋根改修	折半屋根	500㎡
●松月新館新築	各種水槽	1,230㎡
●山口大学(医病)診療棟・病棟新営	各種水槽他	1,400㎡
●タダノ香西工場 新築	各種水槽	1,200㎡
●県営小坪住宅34.5号館外壁改修その他	小庇、ベランダ	1,100㎡
●次期一般廃棄物処理施設建設	各種水槽	1,500㎡

九州支部



九州支部長
津上 和由

2019年9月熊本に「地域・都市間の交通拠点」、「観光・文化・情報の交流拠点」として「SAKURAMACHI Ku mamoto」が完成しました。地下1階地上15階のこの施設は、日本最大級のバスターミナル、商業施設、ホテル、住宅や「熊本城ホール」からなる複合施設で、階段状の曲線テラスが非常に印象的なデザインとなっています。設計コンセプトである「熊本城と庭つづき」という都市デザインコンセプトを受け、街と施設利用者をつなぐおもてなしの空間となっています。かつてこの地に存在した陽春庭の借景・水景・舞台を継承するように、ひとつの庭のように見立てており、ホテル最上階には熊本城や阿蘇の山並みを一望できる庭園が作られています。その庭園の一部や地下水槽をはじめ非常に多くの箇所においてパラテックス防水を採用いただきました。長い歴史と実績を認めていただいたものと誇りに思います。熊本地震からの復興のシンボル、伝統と歴史を継承する熊本の新たな交流拠点となるランドマーク施設に貢献できたことは九州人として非常にうれしく思います。

サクラマチクマモト



2019 主な実績		
●久香園別府保養所新築	ビット、バルコニー、屋根、水槽	2,200㎡
●川内原子力発電所1/2号機原子炉安全補助施設建屋	地下水槽	2,200㎡
●伊良林小学校改築主体(1)	屋上、ビット	1,400㎡
●熊本市立総合体育館・青年会館外壁その他改修	金属屋根	9,900㎡
●熊本都市計画桜町地区第一種市街地再開発事業	ビット、水槽、トイレ、外部廊下	11,000㎡
●シガラBCC1Hサイド50室プール棟新築	プール、浴室、テラス	3,200㎡
●丸栄MTV工場棟	金属屋根	7,000㎡
●赤崎貯油所(28)倉庫新設等建築その他	地下ビット	2,600㎡
●熊本TEC FY19需要対応投資一次側	機械室	1,100㎡
●ヤフオクドーム大階段	階段	1,100㎡

■記事に関する問い合わせは、各支部の事務局にお願い致します。■
〈各支部事務局連絡先〉

北海道支部	: 011-222-4850	関西支部	: 078-811-1147
東北支部	: 022-221-7142	中四国支部	: 082-830-5621
関東甲信越支部	: 03-3582-7371	九州支部	: 092-524-1360
中部北陸支部	: 052-962-2731		

平成31年度 教育・研修活動 管理士講習会



令和元年 6 月 26 日、大関化学工業本社にて管理士講習会を開催しました。

技能講習会



日本下水道事業団のコンクリート防食マニュアル改定に伴う技能講習会を下記日程にて開催しました。

東北支部：宮城県立仙台高等技術専門学校
令和元年 7 月 23 日

中四国支部：アオケン株式会社
令和元年 7 月 26 日



新規加入組合員ご紹介

会 社 名 株式会社ホソタニ
支 部 名 関西支部
代 表 者 細谷 晶啓
所 在 地 大阪府箕面市稲5-14-27
電 話 072-727-4416

社 是 ・ その先の笑顔を創造しよう
モットー

会 社 名 株式会社レジンワーク
支 部 名 関西支部
代 表 者 渡部 周一
所 在 地 大阪府豊中市庄内宝町2-9-37
電 話 06-6332-6559

社 是 ・ 防食技術で安心安全の未来を創造する
モットー

会 社 名 株式会社トクシュ
支 部 名 九州支部
代 表 者 興那原 剛
所 在 地 沖縄県中頭郡西原町小波津604番地(事業本部)
電 話 098-946-4293

社 是 ・ 地球と自然環境、人にやさしいトクシュで
モットー ありつつける。

コラム

人口激減時代

世界経済の落ち込みが懸念されるにも拘わらず、消費税率一〇%への引き上げが断行されました。ところがこれで終わりではなく追い打ちをかけるように、次なる負担増策が待っているらしいです。

今回の増税は、社会保障財源を確保する目的で施行されましたが、その半分は国の借金返済に、残りの殆どは教育の無償化に充てられます。しかし社会保障給付費は昨年の二二兆円から二〇四〇年には一九〇兆円に膨らむ見通しです。

いわゆる団塊世代が七五歳以上になる二〇二二年からは社会保障費は急伸する「二〇二五年問題」が差し迫っています。その財源の捻出が喫緊の課題です。次なる改革は医療・介護分野であろうと思われます。

二〇二〇年には女性人口の過半数が五〇歳以上となりますが、すなわち今後は出産期の女性数が激減し始め、かなり長い期間、少子化が進んでしまうことがほぼ決定済みなのです。その後は少しの時間差で、勤労世代の激減と、人口減少の加速となって表れ、厚労省の推計では二〇一七年に比べて二〇四〇年の就業者数は一二八五万人も減る見込みです。

ここまで減ると、社会保障制度の維持どころか、あらゆる職種で人手不足が広がり、日本社会そのものが機能不全を起こしかねません。人口減少日本においては、単に社会保障の話にとどまらず、働く意欲の有る人は、賃金労働であるかないかに関わらず、積極的にアクションをしていかなければ、社会そのものが廻って行かなくなるでしょう。